



平成 21 年 4 月 10 日

各 位

会 社 名 オリンパス株式会社
代表者名 取締役社長 菊川 剛
(コード番号 7733 東証・大証第 1 部)
問合せ先 広報・IR 室長 矢野 賢一
(TEL. 03-3340-2111(代))

オリンパス株式会社による株式会社イワケンの株式交換による 完全子会社化に関する基本合意について

当社は、平成 21 年 6 月 1 日（予定）をもって、株式交換により株式会社イワケン（以下「イワケン」）を完全子会社とする基本合意書を同社と締結することにつき、本日の当社取締役会において決議しましたので、下記の通りお知らせします。

記

1. 株式交換による完全子会社化の目的

当社グループは、医療用内視鏡を中心とした医療事業において、「安全・安心・高効率」の医療手段の提供を通じて社会に貢献するとともに、利益を着実に伸ばすことに注力してきました。

医療制度改革等の影響を受けて、医療を取り巻く環境が大きく変化する中、これまで当社グループとイワケンは、当社グループ製品の販売およびサービスにおいて、緊密なパートナーシップを築いてきました。

当社とイワケンは、今後、医療機関・研究機関等のお客様にさらに質の高いサービスを提供していくためには、両社が資本的・業務的に一体となることが最適な選択であるとの結論に達し、本合意に至りました。

2. 株式交換の要旨

(1) 株式交換の日程

基本合意書締結決議取締役会	平成 21 年 4 月 10 日（金）
基本合意書締結	平成 21 年 4 月 10 日（金）
株式交換契約締結決議取締役会	平成 21 年 4 月 24 日（金）（予定）
株式交換契約締結	平成 21 年 4 月 24 日（金）（予定）
株式交換承認臨時株主総会（イワケン）	平成 21 年 5 月 下旬 （予定）
株式交換の予定日（効力発生日）	平成 21 年 6 月 1 日（月）（予定）

(注) 本株式交換は、当社については、会社法第 796 条第 3 項の規定に基づき、株主総会の承認を必要としない簡易株式交換の手続きにより行う予定です。

(2) 株式交換に係る割当ての内容

会社名	オリンパス株式会社 (株式交換完全親会社)	株式会社イワケン (株式交換完全子会社)
株式交換に係る 割当ての内容	1	9.1

(注) 1. 株式の割当比率

イワケンの普通株式1株に対して、当社の普通株式9.1株を割当て交付します。

2. 株式交換により交付する株式数

普通株式 2,912,000株

なお、イワケンの株主に割当て交付する普通株式は、当社の保有する自己株式をもって行い、新株の発行は行いません。

(3) 株式交換に係る割当ての内容の算定根拠等

① 算定の基礎と経緯

当社は、本株式交換の株式交換比率算定にあたり、その公平性、妥当性を担保するため、第三者機関に専門家としての意見を求めることとし、その第三者機関にアビームM&Aコンサルティング株式会社（以下「アビームM&Aコンサルティング」）を選定しました。

アビームM&Aコンサルティングは、当社の株式価値については、上場株式会社であることから、市場株価法により算定を行いました。市場株価法による市場株価の計算対象期間としては、平成21年4月9日を算定基準日とし、過去1ヶ月間（平成21年3月10日～平成21年4月9日）および過去3ヶ月間（平成21年1月13日～平成21年4月9日）を採用しました。

一方、イワケンの株式価値については、同社が非上場会社であることから、DCF法（ディスカунテッド・キャッシュ・フロー法）により算定しました。なお、DCF法による分析において前提とした将来の利益計画では、当社が見込んでいる、イワケンが当社グループに加入することによるシナジー効果を含んでいます。

アビームM&Aコンサルティングは、上記の各方法による両社の株式価値の算定結果に基づき、当社の1株当たり株式価値を1とした場合の株式交換比率を以下のように算定しました。

株式交換比率の評価レンジ 6.03～11.58

上記算定結果を参考とし、当事会社間において慎重に協議した結果、上記株式交換比率に決定しました。なお、この株式交換比率は、算定の基礎となる諸条件について重大な変更が生じた場合、両社間の協議により変更されることがあります。

② 算定機関との関係

算定機関であるアビームM&Aコンサルティングは、当社およびイワケンの関連当事者に該当しません。

(4) 株式交換完全子会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

3. 株式交換当事会社の概要

(1) 商号	オリンパス株式会社 (株式交換完全親会社) [平成20年3月31日現在]	株式会社イワケン (株式交換完全子会社) [平成20年3月31日現在]
(2) 事業内容	精密機械器具の製造販売	医療器械、理化学器械および光学器械の販売および修理
(3) 設立年月日	大正8年10月12日	昭和22年11月17日
(4) 本店所在地	東京都渋谷区幡ヶ谷二丁目43番2号	東京都文京区本郷三丁目6番4号
(5) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 菊川 剛	代表取締役社長 岩崎 清治
(6) 資本金	48,332 百万円	16 百万円
(7) 発行済株式数	271,283,608 株	320,000 株
(8) 純資産	367,876 百万円 (連結)	3,203 百万円 (単体)
(9) 総資産	1,358,349 百万円 (連結)	8,042 百万円 (単体)
(10) 決算期	3月31日	3月31日
(11) 従業員数	35,772 名 (連結)	204 名 (単体)
(12) 主要取引先	Olympus America Inc. Olympus Europa Holding GmbH	オリンパス(株) 防衛省 東京大学
(13) 大株主及び持株比率(注)	日本生命保険(相) 8.26% 日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口) 6.03% (株)三菱東京UFJ銀行 4.95% 日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口) 4.51% ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 3.79%	岩崎 清治 42.24% 岩崎 清隆 25.13% 服部 裕子 14.04% (有)清成メディカル 12.50% 服部 吉信 2.03%
(14) 主要取引銀行	(株)三井住友銀行	(株)みずほ銀行 (株)三菱東京UFJ銀行
(15) 当事会社間の関係等	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	イワケンは当社が製造販売する製品を仕入、販売しています。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

(注) イワケンの大株主及び持株比率については、平成21年3月31日現在で記載しています。

(16) 最近3年間の業績

決算期	オリンパス株式会社 (完全親会社 連結)			株式会社イワケン (完全子会社 単体)		
	平成18年 3月期	平成19年 3月期	平成20年 3月期	平成18年 3月期	平成19年 3月期	平成20年 3月期
売上高	978,127	1,061,786	1,128,875	14,367	15,280	16,324
営業利益	62,523	98,729	112,623	164	209	197
経常利益	41,206	76,226	93,085	204	179	181
当期純利益	28,564	47,799	57,969	106	91	127
1株当たり当期純利益(円)	105.99	176.79	214.48	331.31	285.49	396.91
1株当たり配当金(円)	22.00	35.00	40.00	0.00	0.00	0.00
1株当たり純資産(円)	1,074.30	1,236.34	1,318.65	9,372.03	9,641.65	10,010.44

(単位：百万円)

4. 株式交換後の状況

(1) 商号	オリンパス株式会社
(2) 事業内容	精密機械器具の製造販売
(3) 本店所在地	東京都渋谷区幡ヶ谷二丁目43番2号
(4) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 菊川 剛
(5) 資本金	48,332 百万円
(6) 総資産(連結)	本株式交換による影響は軽微です。
(7) 純資産(連結)	本株式交換による影響は軽微です。
(8) 決算期	3月31日

(9) 会計処理の概要

企業結合会計上、取得(パーチェス法の適用)に該当する予定です。

本株式交換によりおのれんが発生する見込みですが、当該おのれんの金額については現時点では未定です。なお、おのれんの償却年数については、発生年度以降5年間で均等償却する予定です。

(10) 今後の見通し

本株式交換による当社の平成21年3月期の連結および個別業績に与える影響はありません。

なお、当社の平成22年3月期の連結業績見通しについては精査中につき、5月12日(予定)の決算発表時に公表する予定です。

以上